

# 第六次大野市総合計画前期基本計画の概要



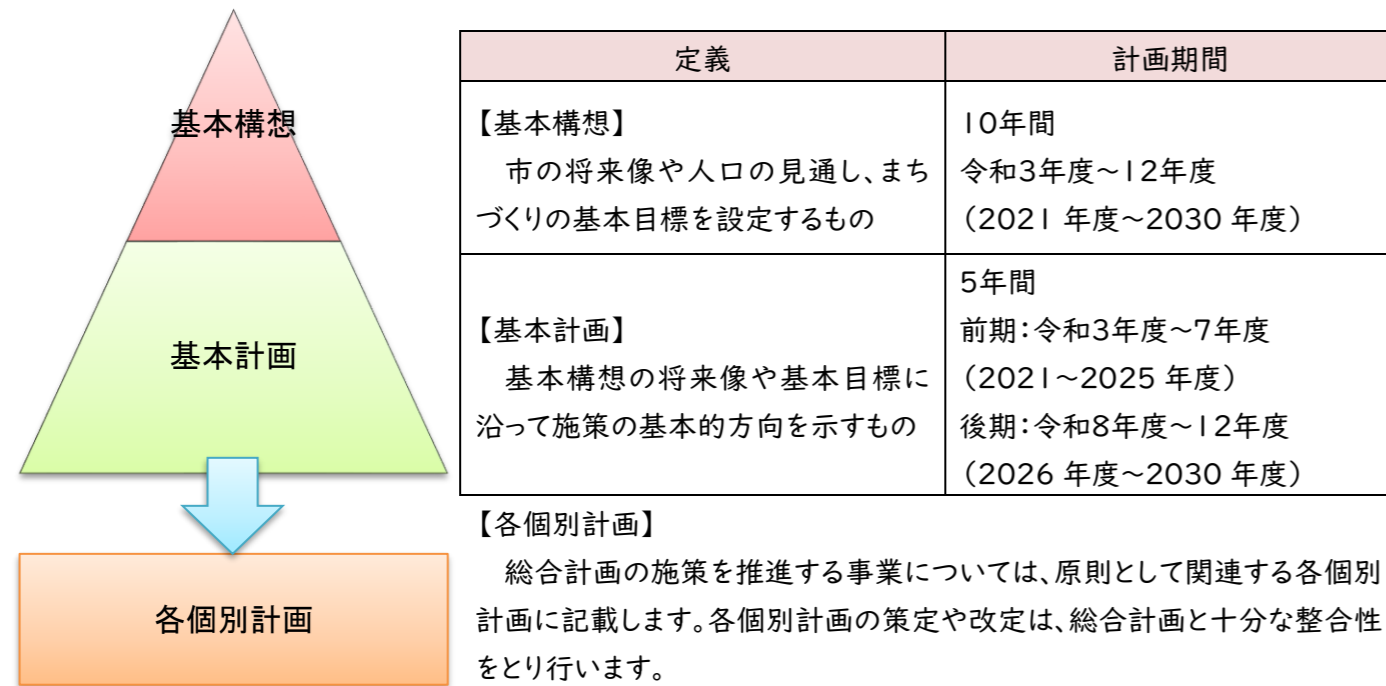
## 第1編 総合計画の概要

### 1 総合計画の役割

- ◆ 市民や各種団体などが主体的にまちづくりに取り組む上での指針
- ◆ 大野市の将来を展望し、まちづくりの目標と方向を明示した最上位の計画であり、長期的・総合的な市政運営の指針
- ◆ 国や県などの各種計画との整合性を図るとともに、相互の連携と調整を図る指針

### 2 総合計画の構成と期間

総合計画は、基本構想と基本計画で構成し、計画期間は次のとおりです。



## 第2編 基本構想

大野市民憲章と大野市教育理念を恒久的なまちづくり、人づくりの理念としながら、SDGsの考えを取り入れ、目指す10年後のまちの将来像と将来像実現のための6つの基本目標を定めます。

将来像	人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち				
分野	こども	健幸福祉	地域経済	くらし環境	地域づくり
基本目標	未来を拓く大野 っ子が健やかに 育つまち	健幸で自分らし く暮らせるまち	歴史・風土と新 たな強みを生か した活力あるまち	豊かな自然の中 で快適に暮らせ るまち	みんなでつなが り地域が生き生 きと輝くまち
分野	行政経営				
基本目標	結のまちを持続的に支える自治体経営				

## 第3編 前期基本計画

### 1 前期基本計画の推進

#### (1) 施策展開の視点

##### ① SDGsの推進

前期基本計画に掲げる施策とSDGsの目標を関連付け、市民や団体、企業、行政など多様な主体が連携して施策を展開することでSDGsを推進し、将来にわたって持続可能なまちを目指します。

##### ② ニューノーマルへの適応とデジタル化の推進

社会と経済の両面において、新たな常態(ニューノーマル)への適応とデジタル化の推進を図り、技術革新や新たな付加価値の創造などによる強い地域経済の構築に向けた取り組みを強化します。

##### ③ 分野を超えた連携

基本構想の6つの分野の基本目標に向けた施策を連携して進めることにより、将来像「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」の実現に向けた効果的で効率的な施策展開を図ります。

#### (2) 計画の推進体制

##### ① 市民や団体、企業などとの協働

総合計画の推進に当たっては、計画の趣旨や内容を市民と共有し、市民や団体、企業、行政など多様な主体が協働して、施策の推進に取り組めます。

##### ② 施策評価による進捗管理

毎年度、成果指標の実績や施策の実施状況を把握し、評価を行うことにより、前期基本計画の着実な推進を図ります。評価の過程においては、市民や学識経験者の方などによる外部評価を実施し、その意見を踏まえながら改善や新たな施策の立案を行い、翌年度の計画推進に向けた取り組みを打ち出していきます。

### 2 前期基本計画の体系

基本構想に定める6つの基本目標の下、24の項目と68の施策を推進し、将来像の実現を目指します。

前期基本計画の各項目は、「目指す姿」と「現状」、「課題」、「施策」、「成果指標」、「関連する個別計画」のほか、市民の方と一緒に考えた「みんなができること」で構成しています。

### 3 持続可能な開発目標 (SDGs) との関係

「前期基本計画の24項目とSDGsの17ゴールの関係」と「SDGsの17ゴールから見た前期基本計画の主な取り組み」を整理しています。

## 第4編 総合計画を補完する個別計画等一覧

総合計画を補完する各個別計画の内容や計画期間を記載しています。

## 資料編

・策定経過 ・アンケート、地区別ワークショップの結果概要 ・審議会等委員名簿

この計画は、市民や中高生、移住者対象のアンケート調査や地区別ワークショップ、審議会、幹事会など、たくさんの市民の方の声を聴きながら策定しました。

第六次大野市総合計画策定幹事会では、市民と市職員が一緒になり、これからの大野について真剣に話し合い、大野市総合計画審議会でも多くの議論を重ね、みんなの力を合わせて策定しました。



(地区別ワークショップの様子)

施策などの一覧

基本目標	項目・目指す姿	施策	みんなができること	基本目標	項目・目指す姿	施策	みんなができること
<b>I 子ども</b>  未来を拓く大野っ子が健やかに育つまち	<b>1：子育て</b> 安心して結婚・出産・子育てができ、すべての子どもたちが夢を持って笑顔で育つまち	1-1 結婚から子育てまで切れ目のない支援 1-2 保護者ニーズに応じた子育てサービスの提供 1-3 サポートが必要な子どもと家庭の支援	①家族団らん ②温かい見守りと交流 ③柔軟な働き方の応援	<b>13：生活環境</b> 大野らしい景観が守られ、快適に暮らすことができる生活環境が整ったまち	<b>13-1 景観に配慮したまちづくり</b> 13-2 安全で快適な住宅環境の整備 13-3 上下水道基盤の整備と適切な維持管理	①住宅の安全性と耐震性への関心 ②景観づくりへの参加 ③清掃活動への参加	
	<b>2：学び</b> 子どもたちの確かな学力や夢に挑戦する力、ふるさとを愛する心を育むまち	2-1 優しく賢くたくましい大野人の育成 2-2 児童生徒の教育環境の整備 2-3 地域と学校が連携した子どもの育ちの支援	①大人の行動 ②子どもと共に学び ③登下校の見守り ④学校に協力 ⑤地域での見守り		<b>14：消防・減災</b> 災害に強い強靱なまちづくりが進み、緊急時の情報伝達や消防・救急の体制が充実したまち	14-1 災害に備えた体制の整備 14-2 消防・救急体制の強化	①普通救命講習の受講 ②避難経路などの把握 ③早期の避難
	<b>3：健康・医療</b> 市民が、自ら健康づくりに取り組み、地域医療体制や感染症対策が整った環境で、健やかで幸せに暮らすまち	3-1 ライフステージに応じた健康づくりの支援 3-2 地域医療体制の充実 3-3 感染症などの予防や対策	①手軽な運動 ②正しい食生活 ③「新しい生活様式」の実践		<b>15：道路</b> 生活や産業の基盤となる安全な道路と広域ネットワークが整備され、通勤圏や市場が拡大し、交流人口の増加により賑わうまち	15-1 幹線道路等の整備促進 15-2 雪や災害に強い生活道路の整備・維持 15-3 健康づくりや低炭素社会実現への取り組み	①道路の草取りや除雪、側溝の泥上げ ②徒歩や自転車による移動 ③除排雪への協力
	<b>4：地域福祉</b> 市民が、お互いに人格と個性を尊重し、支え合い、助け合い、住み慣れた地域で安心して暮らすまち	4-1 地域共生社会の実現に向けた取り組み 4-2 高齢者への支援 4-3 障がいのある人への支援	①ボランティア参加 ②困っている人への手助け ③地域の民生委員などへの相談		<b>16：公共交通</b> 誰もが利用しやすい公共交通網が整備されたまち	16-1 公共交通の活用・維持の推進 16-2 北陸新幹線や中部縦貫自動車道、人口減少社会を見据えた地域交通のあり方の検討	①JRやバスの利用 ②駅やバス停の美化 ③免許証の返納
<b>II 健幸福祉</b>  健幸で自分らしく暮らせるまち	<b>5：スポーツ</b> 市民が、それぞれのライフステージでスポーツを楽しむ、健康の増進や競技力の向上が図られ、豊かで充実した生活を送るまち	5-1 スポーツを楽しむ取り組みの推進 5-2 競技力向上の支援 5-3 子どものスポーツ活動の充実	①年齢や体力・能力に合わせたスポーツ実践 ②スポーツをしている人への応援 ③ボランティア参加	<b>V 地域づくり</b>  みんなでつながり地域が生き生きと輝くまち	<b>17：ひと・地域</b> 市民が、生涯にわたって主体的に学び、地域づくりに積極的に取り組むまち	①楽しんでの地域活動 ②近所での声掛け ③地域などでの役員	
	<b>6：農業</b> 次世代技術を生かした農業の普及が進み、多様な担い手によって、活力ある農山村が引き継がれているまち	6-1 魅力ある農業経営の実現 6-2 越前おおの産農林水産物の生産販売・振興 6-3 多様な人材活躍による農山村の維持と活性化 6-4 農地の適切な管理と有効利用	①率先した地産地消 ②耕作していない農地の貸し出し ③道の駅への出荷		<b>18：防災力・防犯力</b> 地域の防災力・防犯力が高まり、災害や事故に備えた体制が整ったまち	18-1 地域における防災力の充実と強化 18-2 犯罪や事故の防止 18-3 空き家などの対策の推進	①備蓄品の準備など ②住居の施錠と近所への声かけ ③正しい交通マナー
	<b>7：林業</b> 豊かな森林資源を活用した林業により、資源の循環と森林の多面的機能が発揮されたまち	7-1 林産物の生産能力の向上支援 7-2 山林の適切な管理 7-3 林業従事者の確保と育成への取り組み	①苗木育成の取り組み ②獣害防止のための植樹活動 ③県産材の利用		<b>19：文化芸術</b> 市民が文化や芸術に親しみ、文化財や伝統文化が継承され、郷土の歴史や文化の魅力が発信されているまち	19-1 文化芸術の振興と継承の推進 19-2 文化遺産・自然遺産の保護と活用 19-3 郷土の歴史や文化の魅力発信	①一人一人の大野自慢 ②祭りや伝統文化の情報発信 ③美術展などへの参加
	<b>8：商工業</b> 人の交流や物流が拡大し、多くの店舗や企業が活気に満ちたまち	8-1 事業者の経営課題に対する総合的支援 8-2 まちなかの賑わいの創出	①地元のお店の積極的な利用と紹介 ②ものづくりの学び ③新しい技術や製品の開発		<b>20：移住定住</b> 「大野に住みたい、住み続けたい」という人が増え、移住者を受け入れる環境が整ったまち	20-1 住まいや仕事の確保の支援 20-2 地域での受け入れ環境の整備 20-3 大野の魅力発信	①「結の心」での受け入れ ②暮らしやすさと地元企業の魅力発信 ③大野を愛すること
<b>III 地域経済</b>  歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち	<b>9：観光業</b> 県内外や国外から多くの観光客が訪れ、賑わい、経済活力にあふれるまち	9-1 魅力ある地域資源の観光活用 9-2 観光客の来訪数と満足度を高める取り組み 9-3 観光営業活動の強化と情報発信の充実	①観光客へのおもてなし ②「私のおすすめ」の発信 ③ならではの商品やサービスの提供	<b>VI 行政経営</b>  結のまちを持続的に支える自治体経営	<b>21：情報共有</b> 市内外に大野の魅力が発信され、市民に行政情報が正確に伝わり理解され、市民の意見が市政に生かされているまち	①広報やホームページを見ることが ②大野市のSNSへの登録 ③大野市の情報発信	
	<b>10：働く環境</b> 新たな魅力ある企業の立地や市内企業の働きやすい環境整備により、若者や子育て世代をはじめ、市民が生き生きと働くまち	10-1 企業の魅力・生産性向上と就業支援 10-2 企業誘致と新たな産業の育成	①働きやすい環境づくり ②子ども達への市内企業の魅力発信 ③インターンシップへの協力		<b>22：協働・連携</b> 自治会や団体、学校、企業、行政など、さまざまな活動主体が、お互いの立場と役割を理解し、協働・連携してまちづくりに取り組むまち	22-1 市民協働のまちづくりの推進 22-2 他自治体などとの協働や連携	①学校や職場、団体の活動を通じたまちづくり活動への参加 ②情報の受け取り ③姉妹都市などのと交流
	<b>11：自然環境・ごみ</b> 市民が誇る豊かで美しい自然環境が維持され、循環型社会が形成されたまち	11-1 脱炭素社会の実現に向けた取り組み 11-2 環境美化と環境教育の推進 11-2 ごみの減量化と資源化の推進	①ごみの減量と清掃活動 ②ごみを捨てない捨てさせない活動 ③地球環境に配慮したエコライフ ④必要のないものは買わない ⑤エコな商品の購入		<b>23：市民サービス</b> デジタル化が進む中、誰もが利用しやすい市民サービスが提供されているまち	23-1 申請等の手続きのオンライン化の推進 23-2 わかりやすく丁寧な市民サービスの提供	①新しいサービス利用 ②マイナンバーカードの取得と活用 ③リモートなどの利用
	<b>12：水環境</b> 恵まれた水環境や地域固有の水文化が継承され、人と水との豊かなかわりが見え、実現されたまち	12-1 流域マネジメントの推進 12-2 水循環に関わる人材育成と水文化の継承 12-3 気候変動や地下水障害への対応 12-4 河川や地下水の水質保全	①上流に住む者の責任の自覚 ②節水への取り組み ③大切な森と農地の保全		<b>24：行財政</b> 計画的で効率的な財政運営と、市民の期待に応えられる人材と組織により、安定した自治体経営が堅持されているまち	24-1 持続可能な財政運営 24-2 次世代を見据えた「シゴト改革」 24-3 人材育成と組織の整備 24-4 市有財産の適正管理と、効果的で効率的な活用	①市政への関心と参加意識 ②みんなが利用する施設を大事に利用すること ③職員の積極的な地域活動参加